ナイトメア

銀まり亜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ナイトメア

【コード】

N9947B

【作者名】

銀まり亜

【あらすじ】

愛を求めるヒトじゃない少女と、愛の意味を知らない少年の運命を描いた、やさしい物語。

これが、夢ならば…

貴男と私は永遠に

【ナイトメア】

今、私は人を殺した。
現実じゃない夢の中で。
大切な、大切な貴男を、

この手で殺した……！！

ナイフが無造作に刺さった惨殺死体。
そうにしてしまったのは私

貴男のことを誰よりも一番愛している……

この私。

手、足、顔、全てに血が着く。

涙と血が交ざり、異様な色をして私の頬を伝ってゆく雫。

貴男に息は無く。

とっくに死んでいる。

…涙が、自然と流れてくる。

…體が、不自然に震える

私は……どうしてしまったんだろう？

+ + + + + + + + + + + + + + + +

この夢を見たのは今朝。

私は、目覚めたとき涙を流していた。

…なんだろうあの違和感

…なんだろうあのリアルな死体。

…なぜ貴男が死んでいたの。

……………なぜ？

いつの日か、私は貴男の全てが知りたかった。

……………愛しているから。

貴男がいつ何をしているのか、

貴男がいつ誰と恋をしていたのか、

貴男がいつ居なくなってしまうのか…

…でもね、私は全て知っているの。

…人間じゃないから。

+
+
+
+
+
+
+
+
+
+
+
+
+
+
+

俺は、死んだ夢を見た。

腹部に走る激痛。

血飛沫が飛び散る赫い世界。

そして微かに人影が視界に入る。

それは、見覚えのある君の顔だった。

君は、瞳いっぱい涙をため。

その透明な雫を雨の様に、僕の顔に降らす。

その、涙の塩気さが傷口に凍みる。

徐々に命の燈が消えていく感覚を覚える。

ふと、君の口が動いているのに目が着く。

…だけど、かなり弱っている僕には聞こえる余裕なんて無い。

僕は君に願った。

僕が死んでも、忘れないでほしい……！

ごく少ない僕のわがまま、

このまま永遠を手に入れたい。

君との……永遠を……！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9947b/>

ナイトメア

2010年12月21日18時02分発行